

Ⅳ. 社会貢献・責務

12. 保険診療委員会

委員長 瀬戸 泰之

委員会を7月7日、12月15日に開催した。まず、最初に、本年度の活動方針について検討し、本年度も例年のように臓器別専門小委員会を設置する事とした。すなわち、日本移植学会、日本肝胆膵外科学会、日本胸部外科学会、日本呼吸器外科学会、日本消化器外科学会、日本小児外科学会、日本大腸肛門病学会、日本内分泌外科学会、日本乳癌学会、日本臨床外科学会の各学会にも所属している日本外科学会保険診療委員の先生方に、総括、総論、乳腺、内分泌、上部消化管、下部消化管、肝胆膵脾、肺縦隔、心血管、小児、移植の各分野の臓器別専門小委員会の委員になって頂き、小委員会ごとに平成28年度診療報酬改定に向けて、保険診療報酬に関する改正要望項目を検討して頂いた。総括小委員会において、臓器別専門小委員会から提出された要望事項及び1回の手術で複数の臓器切除等を行う複数手術に関する要望並びに腹腔鏡等手術の一括要望を検討した。

さらに、日本外科学会でまとめた診療報酬の改正要望項目の中から重要要望項目を選択し、外科系学会社会保険委員会連合（外保連）に提出した。

また、インドシアニングリーンを血管、再建組織の血流状態観察（赤外線照射時の蛍光測定による）に使用するため、医療上の必要性の高い未承認薬・適応外薬として提出した。

なお、保険診療委員会の恒常的な活動として、外保連の手術委員会、処置委員会、検査委員会、麻酔委員会、実務委員会の委員として、保険医療の適正化及び外保連試案改訂について活動を行った。

外保連より、引き続き、手術名のコーディング及び医療材料・医療機器、生体検査に係る医療材料のワーキンググループの設置に伴う作業依頼があり、矢永委員を代表委員（医療材料・医療機器は座長）として対応した。今回新たに新しい評価軸検討ワーキンググループの設置に伴う作業依頼があり、川瀬委員を代表委員（座長）として対応した。

その他、厚生労働省の要望により、ICD-11 への改訂に向けた協力や体制の検討を行った。

平成26年度の診療報酬改定で「夜間・休日などの時間外の緊急手術・処置に対する加算」が導入されたが算定要件が厳しく、ほとんどの施設が算定できないため、外科医労働環境改善委員会とともに「手術・処置の休日・時間外・深夜加算に関する緊急アンケート」を実施した。

新たに発足した人工臓器治療関連学会協議会（人工臓器に関連する11学会で構成）に参画し、人工臓器による周術期血糖管理加算、人工臓器の出来高算定（D231）などの要望に対応した。

以下に日本外科学会から厚生労働省に提出予定の要望項目及び複数手術に関する要望並びに腹腔鏡等手術の一括要望を転載する。

新設要望項目（医療技術評価提案書）

◎印を付したものは、今回特に最優先で新設を要望する項目であります。

項 目 名

- 1 ◎短期滞在手術基本料（日帰りの場合、小児全身麻酔の場合）
- 2 ◎直腸肛門機能回復訓練
- 3 小児慢性便秘症指導管理料
- 4 小児包茎指導管理料
- 5 血中セレン濃度測定
- 6 ◎13C呼吸試験法胃排出能検査
- 7 大腸腸働機能検査
- 8 ◎処置における小児加算
- 9 経鼻内視鏡によるイレウス管の挿入
- 10 ◎高度肥満加算
- 11 ◎臓器幹旋管理料
- 12 膿皮症根治術（簡単）
- 13 膿皮症根治術（複雑）
- 14 ○MRIガイド下乳腺腫瘍吸引術（一連につき）
- 15 ◎乳頭乳輪温存乳房切除術（腋窩郭清を伴わないもの）
- 16 ◎乳頭乳輪温存乳房切除術（腋窩郭清を伴うもの）
- 17 ○人工乳房拔去術
- 18 ◎空腸囊作成術（胃切除術における）
- 19 腹腔鏡下胆道拡張症手術
- 20 腹腔鏡下胆道閉鎖症手術
- 21 腹腔鏡下肝切除術（部分切除、外側区域切除以外）
- 22 ◎腹腔鏡下移植用部分肝採取術（生体）（外側区域切除）
- 23 腹腔鏡下膵頭十二指腸切除術
- 24 ◎膵腫瘍摘出術
- 25 膵酵素阻害剤・抗生物質持続動注療法

改正要望項目（医療技術再評価提案書）

◎印を付したものは、今回特に最優先で改正を要望する項目であります。

保険記号	項 目 名
1 A400 3	◎短期滞在手術等基本の鼠径ヘルニア(直視下および腹腔鏡下)の改正
2 B001 5	◎小児科療養指導料の算定疾患の拡大
3 D231	人工脾臓
4 D409-2	◎センチネルリンパ節生検(片側につき)
5 D417 10	組織試験採取 直腸生検(吸引)
6	周術期血糖管理加算(人工脾臓を用いたもの)
7 処置通則5 手術通則12	◎手術、処置加算の見直し
8 手術通則7	○手術通則7の改正
9 手術通則14	◎手術通則14の改正
10 K022 1	○組織拡張器による再建手術
11 K702-2	腹腔鏡下腓体尾部切除術
12 K716 1	小腸切除術(クローン病に対するもの)
13 K719-5	全結腸・直腸切除囊肛門吻合術
14 K742 1	直腸脱手術
15 K931	◎超音波凝固切開装置等加算
16 K939	◎画像等手術支援加算(肺切除術における加算)
17 K939	◎画像等手術支援加算(腹腔鏡下胆のう摘出術における加算)
18 K939	◎画像等手術支援加算(腹腔鏡下脾摘出手術における加算)
19 L001-2	静脈麻酔

特定保険医療材料料（新設）（材料評価提案書）

◎印を付したものは、今回特に最優先で新設を要望する項目であります。

項 目 名

- 1 ◎大腸内視鏡止血用クリップ
- 2 ◎冠動脈バイパス術用自動吻合器（加算）
- 3 剥離用ナイフ（早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術における）
- 4 硬化薬（痔核根治術に併用）

特定保険医療材料料（改正）（材料再評価提案書）

◎印を付したものは、今回特に最優先で改正を要望する項目であります。

項 目 名

- 1 ◎肝疾患手術の際の凝固デバイスの算定

同一手術野(同一皮切)における複数手術の加算の要望

26年度点数表区分	手術式名(主たる手術)	26年度点数表区分	手術式名(従たる手術)	26年度要望の有無
K403-2 3	嚥下機能手術 喉頭気管分離術	K607 1	血管結紮術 開胸又は開腹を伴うもの	
K519	先天性気管狭窄手術		心臓大血管手術	有

腹腔鏡等手術の一括要望

NO	開腹手術の保険記号	手術試案8.2版連番	手術試案名称
1	K528	S82-0197210	先天性食道閉鎖症根治手術(胸腔鏡下)
3	K674	S82-0249210	総胆管拡張症手術(腹腔鏡下)
2	K715 2	S82-0264010	腸重積症整復術(腹腔鏡下)

1) 一般社団法人外科系学会社会保険委員会連合(外保連)

名誉会長 山 口 俊 晴

1. 平成 26 年 12 月現在 96 学会が加盟している

会 長：山口俊晴

会 長 補 佐：岩中 督, 木村泰三

名 誉 会 長：比企能樹

顧 問：佐藤裕俊, 高橋英世

監 事：竹中 洋, 田中雅夫

手術委員長：岩中 督

処置委員長：平泉 裕

検査委員長：土器屋卓志

麻酔委員長：山田芳嗣

実務委員長：木村泰三

規約委員長：出口修宏

広報委員長：松下 隆

総務委員長：西田 博

財務委員長：瀬戸泰之

：川瀬弘一, 河野 匡, 土田敬明, 西井 修, 水沼仁孝, 矢永勝彦, 横田美幸

2. 平成 26 年度事業報告

■委員会別報告

手術委員会：外保連手術試案第 8.2 版の見直しを行った。

医療技術の新しい評価軸検討ワーキンググループを立ち上げ、新しい評価軸の検討を開始した。コーディングワーキンググループの検討、医療材料・医療機器ワーキンググループの医療材料の実態調査を行った。手術試案オンラインシステムを構築した。

処置委員会：外保連処置試案第 6 版の見直しを行った。

検査委員会：外保連生体検査試案第 6 版の見直しを行った。

画像診断試案作成ワーキンググループの検討、生体検査に係わる医療材料ワーキンググループの医療材料の実態調査を行った。生体検査コーディングワーキンググループと内保連合同の内視鏡における適正な診療報酬に関するワーキンググループの検討をした。

麻酔委員会：外保連麻酔試案第 1.2 版の見直しを行った。

実務委員会：平成 26 年度診療報酬改定結果に対する緊急要望書の提出と平成 28 年度社会保険診療報酬改定に向けて要望書を検討した。

広報委員会：外保連ニュースを発行した。記者懇談会を開催した。

総務委員会：人件費の算出の見直しを行った。

*外保連としてワーキンググループなどを含む委員会を 27 回開催した。

■実施日別報告

平成 26 年 2 月 24 日 平成 26 年度社会保険診療報酬改定をうけて、今後の対応の打ち合わせをした。

3 月 4 日 記者懇談会を開催した。

3 月 18 日 平成 26 年度第 1 回外保連社員総会で役員（前記）が承認された。

6 月 30 日 厚生労働省に緊急要望書を提出した。

7 月 8 日 記者懇談会を開催した。

11 月 18 日 記者懇談会を開催した。

■内保連、外保連、看保連（三保連）報告

平成 26 年 3 月 28 日 第 12 回三保連合同シンポジウム開催をした。

9 月 9 日 第 13 回三保連合同シンポジウム開催をした。

3. 平成 27 年度事業計画

手術委員会：手術試案第 8.3 版の発行。

手術試案オンラインシステムの運用開始。

勉強会の開催。

処置委員会：処置試案第 6.2 版の発行。

検査委員会：生体検査試案第 6.2 版の発行。

麻酔委員会：麻酔試案第 1.3 版の発行。

実務委員会：平成 28 年度社会保険診療報酬改定に向けての要望書の取りまとめ。

規約委員会：定款の変更、施行細則の改正検討。

広報委員会：外保連ニュースの発行、記者懇談会の開催。